

## ◆教科書対応表ご利用に当たって

※無断編集・転用禁止

- ・ このファイルは数研出版様刊行の「新編物理基礎（物基／708）」「新編化学基礎（化基／710）」「新編生物基礎（生基／709）」と「すらら」の対応表です。
- ・ シートは左から順に「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の内容との対応表になっています。（今後のリリース範囲はグレーになっています）
- ・ 「すらら」は、それぞれがどのようにつながっているかを理解できるように、各項目を配列しております。そのため、各単元内での配列において、教科書の配列と順番が前後している箇所がございます。断片的な知識習得ではなく、それぞれの有機的つながりを意識した理解を促進するために、レクチャー内容にも一連のストーリーを持たせておりますので、各単元内の学習順は「すらら」の配列順にて進めていただくことをお勧めいたします。

※無断編集・転用禁止

★新編物理基礎		ページ		教科書タイトル	すらすら			
From	To	Stage	Lesson		Unit	タイトル		
第1編 運動とエネルギー 第1章 運動の表し方 1 速度								
10	11	A	速さ	1	1	1	速さ	
12	13	B	等速直線運動	1	1	3	等速直線運動	
14	14	C	速度	1	1	2	変位と速度	
15	15	D	変位	1	1	2	変位と速度	
15	15	E	平均の速度	1	1	2	変位と速度	
16	16	F	瞬間の速度	1	1	2	変位と速度	
16	16	G	速度の合成	1	1	4	速度の合成	
17	18	H	相対速度	1	1	5	相対速度	
第1編 運動とエネルギー 第1章 運動の表し方 2 加速度								
20	21	A	加速度	1	2	1	加速度	
21	25	B	等加速度直線運動	1	2	2	等加速度直線運動	
		C	等加速度直線運動の式とグラフ	1	2	3	等加速度直線運動（加速度が負のとき）	
第1編 運動とエネルギー 第1章 運動の表し方 3 落体の運動								
30	31	A	自由落下	1	2	4	自由落下	
32	33	B	鉛直投射	1	2	5	鉛直投げおろし・投げ上げ	
35	35	C	水平投射	1	2	6	放物運動	
36	36	D	斜方投射					
第1編 運動とエネルギー 第2章 運動の法則 1 力とそのはたらき								
39	39	A	力	2	1	1	力の表し方	
40	41	B	いろいろな力	2	1	2	いろいろな力	
第1編 運動とエネルギー 第2章 運動の法則 2 力のつりあい								
42	43	A	力の合成・分解	2	1	3	力の合成と分解	
46	47	B	力のつりあい	2	1	4	力のつり合い	
48	49	C	作用と反作用	2	1	5	作用・反作用の法則	
第1編 運動とエネルギー 第2章 運動の法則 3 運動の法則								
53	53	A	慣性の法則	2	2	1	慣性の法則	
53	55	B	運動の法則	2	2	2	運動の法則	
56	56	C	運動方程式	2	3	1	さまざまな運動と運動方程式	
56	56	D	重さと質量	2	2	4	重さと質量	
57	61	E	運動方程式の立て方	2	3	1	さまざまな運動と運動方程式	

※無断編集・転用禁止

★新編物理基礎						
ページ		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
第1編 運動とエネルギー 第2章 運動の法則 4 摩擦を受ける運動						
62	63	A 静止摩擦力	2	3	2	静止摩擦力がはたらく場合の力と運動
63	64	B 動摩擦力	2	3	3	動摩擦力がはたらく場合の力と運動
第1編 運動とエネルギー 第2章 運動の法則 5 液体や気体から受ける力						
65	66	A 圧力	2	3	5	圧力と水圧・浮力
67	67	B 浮力				
68	68	C 空気の抵抗	2	3	4	空気抵抗がはたらく場合の力と運動
第1編 運動とエネルギー 第3章 仕事と力学的エネルギー 1 仕事						
70	71	A 仕事	3	1	1	仕事とは
72	72	B 仕事の原理	3	1	4	仕事の原理
73	73	C 仕事率	3	1	5	仕事率
第1編 運動とエネルギー 第3章 仕事と力学的エネルギー 2 運動エネルギー						
74	74	A エネルギー	3	2	1	運動エネルギー
74	74	B 運動エネルギー				
75	75	C 運動エネルギーと仕事の関係	3	2	2	運動エネルギーの変化と仕事
第1編 運動とエネルギー 第3章 仕事と力学的エネルギー 3 位置エネルギー						
76	77	A 重力による位置エネルギー	3	2	3	重力による位置エネルギー
77	77	B 弾性力による位置エネルギー	3	2	4	弾性力による位置エネルギー
78	78	C 保存力と位置エネルギー	3	2	5	力学的エネルギーの保存
第1編 運動とエネルギー 第3章 仕事と力学的エネルギー 4 力学的エネルギーの保存						
79	85	A 力学的エネルギー保存則	3	2	5	力学的エネルギーの保存
86	86	B 保存力以外の力が仕事をする場合	3	2	6	保存力以外の力が仕事をするとき
第2編 熱 第1章 熱とエネルギー 1 熱と物質の状態						
92	93	A 温度	4	1	1	熱と温度
93	93	B 熱量	4	2	1	熱量
94	95	C 熱容量と比熱				
95	96	D 熱量の保存	4	2	3	熱量の保存
97	98	E 物質の三態と潜熱	4	1	2	物質の三態と分子の熱運動
			4	2	2	潜熱
99	99	F 熱膨張	4	1	4	熱膨張

※無断編集・転用禁止

★新編物理基礎						
ページ		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
第2編 熱 第1章 熱とエネルギー 2 熱と仕事						
100	100	A 熱と仕事の関係	4	3	1	熱の利用
100	101	B 内部エネルギー	4	1	3	内部エネルギー
101	101	C 熱力学第一法則	4	3	1	熱の利用
102	102	D 不可逆変化	4	3	4	不可逆変化
102	102	E 熱機関	4	3	2	熱機関と熱効率
第3編 波 第1章 波の性質 1 波と媒質の運動						
108	108	A 波動	7	1	1	波とは
109	110	B 波の発生	7	1	2	単振動と正弦波
111	113	C 波の表し方	7	1	3	波の表し方
116	117	D 横波と縦波	7	1	5	横波と縦波
第3編 波 第1章 波の性質 2 重ねあわせの原理						
118	119	A 重ねあわせの原理	7	2	1	波の独立性と重ね合わせの原理
119	119	B 定常波	7	2	2	定常波
120	121	C 自由端による反射・固定端による反射	7	2	3	波の反射
第3編 波 第2章 音 1 音の性質						
123	123	A 音波	8	1	1	音波の性質
123	123	B 音の速さ				
124	124	C 音の大きさ・音の高さ・音色	8	1	2	音の三要素
124	124	D 音の反射	-	-	-	
125	125	E うなり	8	1	4	うなり
第3編 波 第2章 音 2 発音体の振動と共振・共鳴						
126	127	A 弦の振動	8	2	2	弦の固有振動
128	131	B 気柱の振動	8	2	3	気柱の固有振動
132	132	C 共振・共鳴	8	2	1	共振・共鳴
第4編 電気 第1章 物質と電気抵抗 1 電気の性質						
138	139	A 静電気	5	1	1	静電気
139	139	B 物体が帯電するしくみ	5	1	2	帯電のしくみ
140	140	C 導体と不導体				

※無断編集・転用禁止

★新編物理基礎			すらすら			
ページ		教科書タイトル	Stage	Lesson	Unit	タイトル
From	To					
第4編 電気 第1章 物質と電気抵抗 2 電流と電気抵抗						
141	141	A 電流	5	2	1	電流と電圧
142	142	B 電圧				
142	143	C オームの法則と電気抵抗	5	2	2	電気抵抗
144	145	D 抵抗の接続	5	2	3	抵抗の接続
148	149	E 抵抗率				
第4編 電気 第1章 物質と電気抵抗 3 電気とエネルギー						
152	153	A ジュール熱	5	2	4	電力と電流の熱作用
153	153	B 電力量と電力				
第4編 電気 第2章 磁場と交流 1 電流と磁場						
155	155	A 磁場	6	1	1	磁界
156	156	B 電流のつくる磁場				
157	157	C 電流が磁場から受ける力	6	1	2	電流が磁界から受ける力
157	157	D 電磁誘導	6	1	3	電磁誘導と発電
第4編 電気 第2章 磁場と交流 2 交流と電磁波						
158	158	A 交流	6	2	1	交流の性質
159	160	B 電気の利用	6	2	2	電気エネルギーの利用
161	161	C 電磁波	6	2	3	電磁波の性質と種類
第5編 物理学と社会 第1章 エネルギーの利用 1 エネルギーの移り変わり						
166	166	A いろいろなエネルギー	4	3	3	エネルギーの変換と保存
166	167	B エネルギーの変換と保存				
第5編 物理学と社会 第1章 エネルギーの利用 2 エネルギー資源と発電						
168	169	A エネルギー資源	9	1	1	エネルギー資源と発電①
169	169	B 化石燃料と火力発電				
170	173	C 原子力と原子力発電	9	1	2	放射線
			9	1	3	エネルギー資源と発電②
174	175	D 太陽光	9	1	1	エネルギー資源と発電①
175	175	E その他のエネルギー資源の例	-	-	-	

(C)SuRaLa Net Co.Ltd.

※無断編集・転用禁止

★新編化学基礎		ページ		教科書タイトル	すらすら			
From	To	Stage	Lesson		Unit	タイトル		
		第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成 1 混合物と純物質						
19	19	A	混合物と純物質	1	1	1	純物質と混合物	
20	25	B	物質の分離と精製	1	2	1	混合物の分離	
		第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成 2 物質とその成分						
26	27	A	元素	1	2	1	元素	
27	27	B	単体と化合物					
28	28	C	同素体					
29	30	D	成分元素の検出	1	2	2	成分元素の検出	
		第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成 3 物質の三態と熱運動						
31	31	A	拡散と粒子の熱運動	1	3	1	物質の状態と粒子の熱運動	
31	31	B	物質の三態と熱運動					
32	34	C	状態変化					
		第1編 物質の構成と化学結合 第2章 物質の構成粒子 1 原子とその構造						
37	37	A	原子	2	1	1	原子	
37	38	B	原子の構造					
39	39	C	同位体	2	1	2	同位体	
40	41	D	電子配置	2	1	3	原子の電子配置	
		第1編 物質の構成と化学結合 第2章 物質の構成粒子 2 イオン						
42	43	A	イオン	2	2	1	イオンの生成	
				2	2	3	原子とイオンの大きさ	
44	45	B	イオンの生成	2	2	2	イオン化エネルギーと電子親和力	
		第1編 物質の構成と化学結合 第2章 物質の構成粒子 3 元素の周期表						
46	46	A	元素の周期律	2	3	1	元素の周期表	
46	46	B	元素の周期表と元素の分類					
47	47	C	同族元素					
		第1編 物質の構成と化学結合 第3章 粒子の結合 1 イオン結合とイオンからなる物質						
53	53	A	イオン結合	3	1	1	イオン結合とイオン結晶	
54	56	B	イオンからなる物質					
		第1編 物質の構成と化学結合 第3章 粒子の結合 2 分子と共有結合						
57	58	A	分子	3	2	1	共有結合と分子の形成	
58	61	B	共有結合					
62	62	C	配位結合	3	2	2	配位結合	

※無断編集・転用禁止

★新編化学基礎						
ページ		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
63	64	D 電気陰性度と極性	3	2	4	電気陰性度と分子の極性
65	67	E 分子間にはたらく力と分子からなる物質	3	2	5	分子間力と分子結晶
68	69	F 高分子化合物	3	2	3	高分子化合物
第1編 物質の構成と化学結合 第3章 粒子の結合 3 共有結合の結晶						
70	71	共有結合の結晶	3	2	6	共有結合の結晶
第1編 物質の構成と化学結合 第3章 粒子の結合 4 金属結合と金属						
72	72	A 金属結合	3	3	1	金属結合
73	74	B 金属の性質				
第2編 物質の変化 第1章 物質量と化学反応式 1 原子量・分子量・式量						
83	83	A 原子の相対質量	4	1	1	原子の相対質量
84	84	B 原子量	4	1	2	原子量
85	85	C 分子量・式量	4	1	3	分子量と式量
第2編 物質の変化 第1章 物質量と化学反応式 2 物質量						
86	87	A 物質量と粒子の数	4	2	1	アボガドロ定数と物質量
88	89	B 物質量と質量	4	2	2	物質量と質量
90	91	C 物質量と気体の体積	4	2	3	物質量と気体の体積
第2編 物質の変化 第1章 物質量と化学反応式 3 溶液の濃度						
94	94	A 溶解	4	3	2	溶解度
94	96	B 濃度	4	3	1	溶液の濃度
第2編 物質の変化 第1章 物質量と化学反応式 4 化学反応式と物質量						
98	98	A 化学反応	4	4	1	化学反応式
99	100	B 化学反応式				
100	100	C イオンを含む反応式				
101	105	D 化学反応式が表す量的関係	4	4	2	化学反応式の表す量的関係
107	108	【参考】物質探求の歴史	4	4	3	化学の基本法則
第2編 物質の変化 第2章 酸と塩基の反応 1 酸・塩基						
112	113	A 酸・塩基の定義①	5	1	1	酸と塩基の性質
114	114	B 酸・塩基の定義②	5	1	2	酸と塩基の定義
115	115	C 酸・塩基の価数	5	1	3	酸と塩基の価数
116	117	D 酸・塩基の強弱	5	1	4	酸と塩基の強弱

※無断編集・転用禁止

★新編化学基礎			すらすら			
ページ		教科書タイトル	Stage	Lesson	Unit	タイトル
From	To					
第2編 物質の変化 第2章 酸と塩基の反応 2 水の電離と水溶液のpH						
118	118	A 水の電離	5	2	1	水素イオン濃度
118	120	B pH	5	2	2	pH指示薬とpHの測定
第2編 物質の変化 第2章 酸と塩基の反応 3 中和反応と塩						
122	122	A 中和反応	5	3	1	酸・塩基の中和と塩
123	124	B 塩	5	3	2	塩の水溶液の性質
			5	3	3	塩と酸・塩基の反応
第2編 物質の変化 第2章 酸と塩基の反応 4 中和滴定						
125	126	A 中和反応の量的関係	5	4	2	中和滴定
126	130	B 中和滴定				
131	132	C 滴定曲線	5	4	3	滴定曲線
第2編 物質の変化 第3章 酸化還元反応 1 酸化と還元						
136	137	A 酸化・還元の定義	6	1	1	酸化と還元
138	139	B 酸化・還元と酸化数	6	1	2	酸化数
第2編 物質の変化 第3章 酸化還元反応 2 酸化剤と還元剤						
140	140	A 酸化剤・還元剤	6	2	1	酸化剤と還元剤
141	141	B 酸化剤・還元剤のはたらき方	6	2	2	酸化還元反応式のつくり方
142	144	C 酸化剤と還元剤の反応	6	2	3	酸化還元滴定
第2編 物質の変化 第3章 酸化還元反応 3 金属の酸化還元反応						
146	147	A 金属のイオン化傾向	6	3	1	金族のイオン化傾向
147	149	B イオン化傾向と金属の反応性	6	3	2	金族の反応性
第2編 物質の変化 第3章 酸化還元反応 4 酸化還元反応の利用						
150	151	A 電池	6	4	2	酸化還元反応と電池
152	153	B 実用電池	6	4	3	一次電池と二次電池
154	154	C 金属の精錬	6	4	1	身近な酸化還元反応
156	159	D 電気分解	6	5	1	電気分解のしくみ
			6	5	2	電気分解の量的関係

(C)SuRaLa Net Co.Ltd.



※無断編集・転用禁止

★新編生物基礎						
ページ		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
第1章 生物の特徴 第1節 生物の多様性と共通性						
20	21	1 生物の多様性	1	1	1	生物の多様性と共通性
22	25	2 生物の共通性とその由来				
26	30	3 生物に共通する構造－細胞	1	2	1	真核細胞
			1	2	2	原核細胞
			1	3	1	生物の体の成り立ち
第1章 生物の特徴 第2節 エネルギーと代謝						
34	37	1 生命活動とエネルギー	2	1	1	代謝とエネルギー
第1章 生物の特徴 第3節 呼吸と光合成						
38	39	1 呼吸	2	2	2	呼吸
40	41	2 光合成	2	2	1	光合成
42	42	3 エネルギーの流れ	2	2	2	呼吸
44	46	4 酵素の性質	2	1	2	代謝と酵素
第2章 遺伝子とそのはたらき 第1節 遺伝情報とDNA						
54	55	1 代遺伝情報を担う物質－DNA	4	1	1	遺伝情報とDNA
56	58	2 DNAの構造	4	1	2	DNAの構造
第2章 遺伝子とそのはたらき 第2節 遺伝情報の複製と分配						
62	62	1 細胞周期とDNA	4	2	2	細胞周期
63	64	2 遺伝情報の複製	4	2	1	DNAの複製
65	67	3 遺伝情報の分配	4	2	2	細胞周期
第2章 遺伝子とそのはたらき 第3節 遺伝情報の発現						
68	69	1 遺伝情報とタンパク質	4	3	1	生体内でのタンパク質のはたらき
			4	3	2	RNAとそのはたらき
70	74	2 タンパク質の合成	4	3	3	遺伝子の発現：転写と翻訳
75	75	3 細胞の分化と遺伝情報	4	2	3	細胞の分化
76	77	4 遺伝子とゲノム	4	1	3	遺伝情報とゲノム
第3章 ヒトの体内環境の維持 第1節 体内での情報伝達と調節						
86	88	1 体内での情報伝達	3	3	1	自立神経系
89	93	2 神経系による情報の伝達と調節	3	3	1	自立神経系
94	97	3 内分泌系による情報の伝達と調節	3	3	2	内分泌系
			3	3	3	ホルモン分泌の調節

※無断編集・転用禁止

★新編生物基礎			すらすら			
ページ		教科書タイトル	Stage	Lesson	Unit	タイトル
From	To					
第3章 生物の体内環境 第2節 体内環境の維持のしくみ						
98	99	1 体内環境の維持	3	1	1	体内環境と恒常性
100	105	2 血糖濃度の調節のしくみ	3	2	1	腎臓のつくりとはたらき
			3	2	2	肝臓のつくりとはたらき
			3	3	4	血糖濃度の調節
106	107	3 血液の循環を維持するしくみ	3	1	2	体液とその循環
			3	1	3	血液の凝固と線溶
第3章 生物の体内環境 第3節 免疫のはたらき						
108	109	1 からだを守るしくみ	3	4	1	免疫のはたらき
109	111	2 自然免疫	3	4	2	自然免疫① 物理的・科学的防御
			3	4	3	自然免疫② 食作用と炎症
112	115	3 適応免疫	3	4	4	適応免疫① 免疫寛容と抗原提示
			3	4	5	適応免疫② 適応免疫のはたらきと免疫記憶
116	119	4 免疫と健康	3	4	6	免疫と病気
第4章 生物の多様性と生態系 第1節 植生と遷移						
126	129	1 植生とその成り立ち	5	1	1	植生とその成り立ち
			5	1	2	森林の階層構造
			5	1	3	光の強さとその影響
130	133	2 植生の遷移	5	1	4	植生の遷移
134	135	3 植生の再生				
第4章 生物の多様性と生態系 第2節 植生の分布とバイオーム						
136	137	1 植生とバイオーム	5	2	1	世界のバイオーム
138	141	2 世界のバイオーム				
142	144	3 日本のバイオーム	5	2	2	日本のバイオーム
第4章 生物の多様性と生態系 第3節 生態系と生物の多様性						
146	147	1 生態系の成り立ち	6	1	1	生態系における生物の役割
148	149	2 生態系における種多様性	6	1	3	生物の多様性の維持
150	153	3 生態系における生物どうしのつながり	6	1	2	生態ピラミッド

※無断編集・転用禁止

★新編生物基礎						
ページ		教科書タイトル	すらすら			
From	To		Stage	Lesson	Unit	タイトル
第4章 生物の多様性と生態系		第4節 生態系のバランスと保全				
154	157	1 生態系のバランス	6	2	1	生態系のバランスと変動
158	161	2 人間生活と生態系	6	2	2	人間活動と生態系の保全
162	163	3 生態系の保全	6	2	3	生物の多様性と生態系の保全

(C)SuRaLa Net Co.Ltd.